

日本赤十字九州国際看護大学主催 災害看護研修シリーズ part2 いざという時に動けるにワタシになるために



日時：10月27日(日) 12:00～16:30
場所：日本赤十字九州国際看護大学
実習棟2階 ラーニングcommons

参加費：1000円

* 受講修了者には、修了証とピンバッジを授与します。



～研修内容～

○知りたい！災害看護の基礎知識

○知って得する！災害時の応急処置
(演習)

○被災者および支援者のメンタルヘルス

* 研修内容の詳細は裏面をご覧ください

演習では、
赤十字救護法
をベースにした
応急処置を
学べます！



昨年の研修の様子

お申込み・お問い合わせ



日本赤十字九州国際看護大学事務局
研究グループ代表 大重育美
TEL：0940-35-7001 (代表)
E-mail：y-sonoda@jrckicn.ac.jp

大学HP



第3回 災害看護研修「いざという時に動けるにワタシになるために」

テーマ	第3回 いざという時に動けるにワタシになるために		
研修目標	災害時に医療機関でどんな対応が必要か理解できるナースを育成する		
対象	本学近郊の看護職他(30名程度)		
場所	本学ラーニングコモンズ		
日程	2019年10月27日(日)12:00-16:30		
時間	項目名	内容	講師
12:00-13:30 (90分)	基礎編 (45分)	・おさえておきたい! 災害看護の基礎知識 —もしもの災害のために—	クリティカルケア・ 災害看護領域 助教 小川紀子
	慢性領域の視点 (20分)	・災害時における慢性疾患をもつ人への支援 ・災害時における透析患者に対する支援の 実際 ・日本災害時透析医療協働支援チーム (JHAT)の紹介	慢性看護領域 助教 山本孝治
	在宅の視点 (25分)	・災害時における要配慮者支援	ヘルスプロモーション・ 在宅看護領域 准教授 西村和美
	休憩	15分	
13:45-14:45 (60分)	身につく 演習	災害時初期に備えておきたい救護方法(TTT) の一部を演習を通して体験します。 ・止血法 ・移送法 ・トリアージ	クリティカルケア・ 災害看護領域 講師 苑田裕樹 助教 福島綾子 (熊本赤十字病院) 助手 衛藤泰秀
	休憩	15分	
15:00-16:30 (90分)	メンタルヘルス講義 (30分) グループワーク (50分) シェアリング (10分)	【前半】 災害はメンタルヘルスにどのような影響を与えるのか 【後半】 「災害に備えたメンタルヘルス対策について 創造してみよう」 普段の備えがあれば、災害時のメンタルヘル ス対策につながります。 自施設、自分や家族、近隣において、備え ていること、備えてみたいことをワールドカフェ 形式で楽しみながら話し合ってみましょう!	メンタルヘルス領域 教授 高橋清美 他
16:30-16:40	修了式		

* 事前課題につきましては、参加者へ別途メールにてご連絡いたします。